# 上工下水デューディリジェンス調査業務 報告書(概要版)

平成 30 年 7 月 宮城県

## 目 次

1.	業務概要
	1.1 調査の目的
	1.2 業務内容
	1.3 業務フロー
2.	資産デューディリジェンス調査
	2.1 目的
	2.1.1 上水・工水事業に係る固定資産の現況調査
	2.1.2 上水・工水事業の物品の現況調査の概要
	2.2 上水・工水事業の施設情報の把握整理の概要
	2.2.1 施設関連情報の収集整理の概要
	2.2.2 維持管理の状況の取りまとめの概要1
	2.2.3 更新投資費用の推計の概要15
	2.3 下水事業の資産調査1
3.	財務デューディリジェンスの概要1
	3.1 上水・工水事業の財務調査の概要1
	3.2 下水事業の財務調査の概要1
4.	法務デューディリジェンスの概要19
	4.1 目的
	4.2 実施の概要
5.	その他 25
	5.1 宮城県上工下水一体官民連携運営検討会関連業務の概要22
	5.2 宮城県水道事業シンポジウム関連業務の概要
6.	参考 23

## 1. 業務概要

#### 1.1 調査の目的

宮城県は、宮城県内の水道用水供給事業及び工業用水道事業において経営基盤の強化を図り、以て持続可能な水道経営を確立するため、同県内の流域下水道事業も念頭に置きつつ、公共施設等運営権方式を活用した3事業一体での官民連携運営である「みやぎ型管理運営方式」の導入を目指している。

本報告書は、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律(平成11年法律第117号)に則り、宮城県の用水供給事業、工業用水道事業及び流域下水道事業への公共施設等運営権制度の導入を検討する際に必要となる、施設の現状把握、施設情報、事業情報の整理等を行うことを目的として実施した以下の業務に関する報告書である。

(1) 業務名:上工下水デューディリジェンス調査業務

(2)履行場所:宮城県内

(3) 履行期間:平成29年5月31日~平成30年3月28日

(4) 契約金額: 68, 128, 560円(税込)

(5) 発注者:宮城県

(6) 受注者:有限責任 あずさ監査法人

(7) 調査対象事業:上水…大崎広域水道用水供給事業、仙南・仙塩水道用水供給事業 工水…仙塩工業用水道事業、仙台圏工業用水道事業、仙台北部工

業用水道事業

下水…仙塩流域下水道事業、阿武隈川下流流域下水道事業、鳴瀬川流域下水道事業、吉田川流域下水道事業。但し、法務デューディリジェンスの調査対象範囲は、仙塩流域下水道事業、阿武隈川下流流域下水道事業とする。

#### 1.2 業務内容

本業務の調査項目は以下のとおりである。

図表 1-1 調査項目

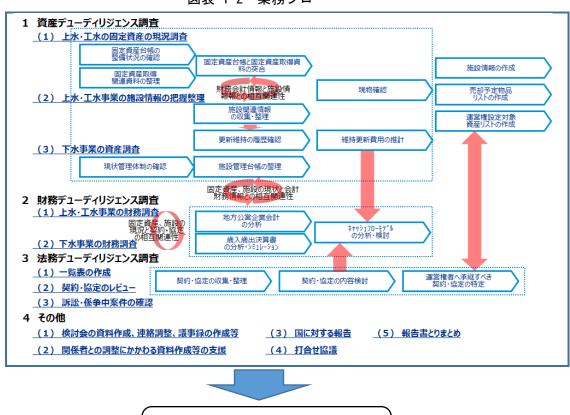
業務内容	該当する目次
1 資産デューディリジェンス調査	2
(1) 上水・工水事業の固定資産の現況調査	2. 1
(2)上水・工水事業の施設情報の把握整理	2. 2
(3) 下水事業の資産調査	2. 3
2 財務デューディリジェンス調査	3
(1) 上水・工水事業の財務調査	3. 1
(2) 下水事業の財務調査	3. 2
3 法務デューディリジェンス調査	4
4 その他	5
(1) 宮城県上工下水一体官民連携運営検討会関連業務	5. 1
(2) 宮城県水道事業シンポジウム関連業務	5. 2

#### 1.3 業務フロー

本業務は、前述の目的に即して、資産デューディリジェンス調査、財務デューディリジェンス調査、法務デューディリジェンス調査等を実施するものである。各業務の成果は、「民間事業者への開示資料の整備」「運営権設定範囲の確定」「維持更新費用の推計」として、民間事業者の検討に資する形式で取りまとめた。

なお、取りまとめの際には、コンセッション方式による事業運営の導入に向けた、貴局に おける検討のための情報整理としての性質も有していることから、実施方針等の開示資料 や運営権者への引継において必要となる資料の基礎となることに留意した。

これらの情報は、本年度に別途実施される「みやぎ型管理運営方式導入可能性等検討調査業務」(以下、「導入可能性調査」という。)における各種検討において利用されるものと認識している。そのため、導入可能性調査における検討結果を踏まえ、必要に応じて本業務における取りまとめ結果(運営権設定対象資産リスト等)について更新を行った。



図表 1-2 業務フロー

実施方針案等

## 2. 資産デューディリジェンス調査

#### 2.1 目的

上工下水道施設の現況把握とは、各事業に供している資産について固定資産台帳の整備 状況の確認や現物確認等を実施するともに、各事業に関連する契約・協定等の状況の確認・ 整理を行うことを目的として実施した。また、資産の現況把握については、上水・工水事業 と下水事業で資産の管理状況が異なることから、それぞれの状況に応じた調査が必要にな るものと理解している。

#### 2.1.1 上水・工水事業に係る固定資産の現況調査

#### 1) 実施の概要

#### ① 調査対象範囲

平成29年3月末時点の固定資産台帳に計上されている有形固定資産。

但し、以下②の3~4については電気・機械設備等(土木・建築・管路を除く)を対象とした。

#### ② 調査内容

本調査では、民間委託することとなる事業が有する資産に関する情報を民間事業者に対して提供することを目的として、対象事業の範囲及び公共施設等運営権の設定対象施設を特定するための情報の整理、維持更新費用の推計に必要となる情報の整理を行うために、以下の調査を行った。

#### 2) 調査方法

図表 2-1 上水・工水事業に係る固定資産の調査項目

	項目	内容
1	固定資産台帳の整備状況の確認	①. 固定資産台帳と財務諸表との比較突合の実施 固定資産台帳上の各勘定科目の帳簿残高と貸借対照表計上額との比較突合をし、基礎データの正確性を確認した。なお、この際、固定資産台帳には財源関連データも整備されていると想定されることから、有形・無形固定資産の帳簿残高のみならず、長期前受金及びその収益化累計額、資本剰余金についても比較突合を実施した。 ②. 計上単位、償却方法、償却年数等の確認 固定資産台帳システムの勘定科目の設定、各勘定科目の減価償却方法の設定、残存価額の設定、耐用年数の設定が地方公営企業法施行規則及び、注記に記載の会計方針との比較突合を実施した。
2	固定資産取得 関連資料の整理	設計図書等の固定資産取得関連資料の整理状況について確認した。
3	固定資産台帳と 固定資産取得 関連資料の突合	固定資産台帳に登録されている資産のうち、機械及び電気施設について、地方公営企業法施行規則に定める耐用年数のそれぞれ 2 倍及び 1.5 倍を超過して使用している施設を対象として、工事施行状況の調査(定期監査資料の一部)等の固定資産取得関連資料との比較突合を実施し、資産内容の確認を行った。
4	現物確認	固定資産台帳に登録されている資産のうち、機械及び電気施設について、地方公営企業法施行規則に定める耐用年数のそれぞれ 2 倍及び 1.5 倍を超過して使用している施設を対象として現物の有無を確認した。
5	運営権設定対象 資産リストの作成	業務概要書に記載された方針に則って運営権設定対象資産、更新投資対象資産を特定し、固定資産台帳を基に上記 1~4 で実施した調査結果を反映した運営権設定対象資産リストを作成した。
6	各種情報の関連 付けの実施	施設の概要について取りまとめた「施設の概要」、及び、施設台帳の情報を集約化した「機器リスト」を作成し、上記で作成した運営権設定対象資産リストとの関連付けを行った。

#### 3) 情報の取りまとめ方針

調査結果である成果物情報の取りまとめにあたっては、「施設の概要」と「運営権設定対象資産リスト」、「機器リスト」に共通の連番を付することでそれぞれの関連性が明確になるように整理を行った。

運営権設定対象資産リストについて以下のとおり取りまとめを行った。

図表 2-2 取りまとめ項目

項目	説明
【施設情報】	
管理番号	通し番号
リファレンス番号	施設の概要との関連を示す番号
施設情報	施設の概要における分類情報
事業区分	対象施設の事業区分
施設分類	取水、導水、浄水、配水施設の別
【固定資産台帳】	
勘定科目	固定資産台帳上の勘定科目
資産番号	固定資産台帳上の管理番号
資産名称	固定資産台帳上の資産名称
構造・形状寸法	固定資産台帳上の記載内容
数量	固定資産台帳上の数量
単位	固定資産台帳上の数量単位
取得年月日	固定資産台帳上の取得年月日
取得価額	固定資産台帳上の取得価額
所在地	固定資産台帳上の所在地
耐用年数	固定資産台帳上の耐用年数
【運営権設定対象及び	更新投資情報】
対象施設	運営権設定対象となるか否かの判定及び更新投資の対象となる
	か否かの判定において使用した分類
運営権設定対象	運営権設定対象となるか否か
更新対象	更新投資の対象となるか否か

また、取りまとめ結果は以下の通りである。

図表 2-3 調査結果

(単位:億円)

					( ,
		施設数	取得価額 合計額	うち運営権 設定対象 資産数	取得価額 合計額
水道用水供	大崎広域水道事業	792	479	594	283
給事業	仙南·仙塩広域水道事業	1,934	2,021	1,084	598
工業用水道	仙塩工業用水道事業	436	183	152	49
事業	仙台圏工業用水道事業	167	97	73	27
尹未	仙台北部工業用水道事業	276	119	128	24
	合計	3,605	2,899	2,031	981

#### 2.1.2 上水・工水事業の物品の現況調査の概要

#### 1) 調査目的

物品は施設には該当しないことから運営権を設定することができず、事業の実施に必要なものについてはコンセッション方式導入時に民間事業者に売却することとなる。従って、コンセッション方式導入時に民間事業者に売却される物品及びその価額を整理することを目的として物品の現況把握を実施し、売却物品一覧表の作成を行う。

#### 2) 実施の概要

#### ① 調査対象範囲

平成29年3月末時点に存在する物品(備品及び貯蔵品)を対象とした。

#### ② 調査内容

本調査では、売却物品一覧表の作成を行うために以下の調査を行った。

図表 2-4 上水・工水事業に係る物品の調査項目

	項目	内容
1	備品のリスト化	固定資産台帳データを基礎に、備品のリスト化を実施した。
2	貯蔵品のリスト化	平成 29 年 3 月末の棚卸資産データを基礎に、貯蔵品のリスト化を実施した。
3	物品の官民分類	業務概要書で整理された運営委託後の業務分担に基づき、物品の官民分類を実施した。
4	売却価額の試算	コンセッション方式導入時点での帳簿価額を売却価額とみなして試算を行った。
5	売却物品一覧表の作 成	上記までの内容を整理した売却物品一覧表を作成した。

売却物品一覧表として以下のとおり取りまとめを行った。

図表 2-5 取りまとめ項目

項目	説明
【施設情報】	
管理番号	通し番号
事業区分	対象施設の事業区分
施設分類	取水、導水、浄水、配水施設の別
【固定資産台帳】	
勘定科目	固定資産の場合は、固定資産台帳上の勘定科目
	貯蔵品の場合は、空欄
資産番号	固定資産の場合は、固定資産台帳上の管理番号
貝圧宙力	貯蔵品の場合は、空欄
   資産名称	固定資産の場合は、固定資産台帳上の資産名称
貝座石柳	貯蔵品の場合は、棚卸表上の品名
   構造・形状寸法	固定資産の場合は、固定資産台帳上の記載内容
一冊 ルバコム	貯蔵品の場合は、棚卸表上の形状寸法
   数量	固定資産の場合は、固定資産台帳上の数量
	貯蔵品の場合は、平成29年3月末時点の棚卸表上の数量
単位	固定資産の場合は、固定資産台帳上の数量単位
1 1-1-1	貯蔵品の場合は、棚卸表上の単位
取得年月日	固定資産の場合は、固定資産台帳上の取得年月日
	貯蔵品の場合は、空欄
取得価額	固定資産の場合は、固定資産台帳上の取得価額
V-1411-121	貯蔵品の場合は、棚卸表上の金額
I pro before from shorts	固定資産の場合は、固定資産台帳上の平成 29 年 3 月末時点の帳
帳簿価額	簿価額
	貯蔵品の場合は、空欄
耐用年数	固定資産の場合は、固定資産台帳上の耐用年数
From M. Chamber of a 1 de me an	貯蔵品の場合は、空欄
【運営権設定対象及び	
対象施設分類	無関係
対象施設	全て物品で統一済
運営委託後の管理者	県 or 運営権者

また、取りまとめ結果は以下の通りである。

図表 2-6 調査結果

(単位:百万円)

				(	<u> </u>
		物品数	取得価額	売却予定	売却価額
		初四日安人	合計額	物品数	合計
水道用水供	大崎広域水道事業	271	204	158	40
給事業	仙南·仙塩広域水道事業	392	444	145	15
工業用水道	仙塩工業用水道事業	56	19	6	0
上未用小垣   事業	仙台圏工業用水道事業	7	6	5	0
<del>丁未</del>	仙台北部工業用水道事業	106	14	41	0
	合計	832	688	355	56

#### 2.2 上水・工水事業の施設情報の把握整理の概要

#### 2.2.1 施設関連情報の収集整理の概要

#### 1) 目的

コンセッション方式を導入した場合に、運営権設定対象となる施設を特定するとともに、 民間事業者に対して運営委託の対象となる施設の諸元や各種図面等の情報を取りまとめの 上、提供することを目的として以下の調査を実施した。

#### 2) 実施の概要

- ① 調査内容
  - i. 各種諸元データの収集・整理
  - ii. 各種図面データの収集・整理
  - iii. 上記データの取りまとめの実施

#### ② 調査対象資産

取水・導水施設、浄水施設、配水施設の主要な資産

各種諸元データとして、主に以下のデータの収集・整理を行った。

図表 2-7 上水・工水事業に係る施設情報の調査項目

施。	设名	項目名
水源施設		施設名、系統、有効貯水容量、型式、堤高、堤頂長、敷地図、所在地、完成年度、管理者等
取水施設		施設名、系統、取水能力、堰構造(幅、型式、門数)、敷地図、所在地、完成年度、管理者等
導水施設		導水管路(流域、管種別管径別導水管延長等)、沈殿池 (施設名、系統、池数、貯水量)等
浄水施設	施設全体	施設名、系統、敷地面積、処理能力、処理方式、敷地図、所在地、完成年度等
	池井	着水井(貯水容量、井数)、3過池等(3過面積、処理能力、池数)敷地図等
	排水施設	濃縮層(容積及び層数)、給泥層(容積及び層数)、上澄水槽(容積及び層数)、排水池(容量及び池数)、排泥池(容量及び池数)、脱水機(型式、台数、ろ過面積、ろ過速度)等
配水施設	配水池	施設名、系統、排水方式、容量、構造、池数、ポンプ数、敷地図、所在地、完成年度等
	ポンプ場	施設名、系統、容量、構造、ポンプ数、ポンプ型式、敷地図、 所在地、完成年度等
	配水管等	流域、管種別管径別配水管延長、制水弁数、空気弁数、排水弁数、消化栓数等

また、各種図面データとして以下の内容について収集・整理を行った。

図表 2-8 図面データの調査項目

整理的	単位	図面等名称					
事業単位		管内案内図、管路図、送水管系統図、フロー図					
水系単位		水位高低図					
施設全体		全体平面図、浄水場処理系統図、浄水場全体システム構成図、					
		場内配管図					
	土木施設	平面図、断面図					
   各施設単位	建築施設	平面図、断面図					
台地改毕位	機械施設	機械フローシート、機械配置図					
	電気施設	単線結線図、電気計装フローシート					

#### 2.2.2 維持管理の状況の取りまとめの概要

#### 1) 実施の目的

各事業別の維持管理及び投資に要した費用実績を年度別に集計・整理するとともに、維持 管理業務の実施状況及び実施内容を把握・整理するために以下の調査を行った。

#### 2) 実施の概要

#### ① 調査内容

- i. 各事業別年度別の委託費、修繕費、建設改良費の集計・整理
- ii. 委託業務の仕様書、要求水準書等の内容確認
- iii. 委託業務の実施報告書等の内容確認

### ② 調査対象範囲

上記①. i については、平成 19 年度から平成 28 年度の 10 年間を対象に集計・整理を行った。また、上記①. ii については直近の状況について把握・整理を行った。

維持管理費及び投資額につき、以下の通り取りまとめを行った。

図表 2-9 調査結果

①大崎広域水道用水供給事業										(単位:	白力円)
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	合計
	委託費	320	321	321	369	391	371	468	406	384	3,355
維持管理費	修繕費	203	231	215	128	205	242	187	199	198	1,811
	合計	523	552	536	497	596	613	655	605	582	5,166
投資	į	437	390	348	849	459	817	992	603	567	5,465

#### ②仙南·仙塩水道用水供給事業

		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	合計
	委託費	362	347	367	431	518	492	683	507	532	4,244
維持管理費	修繕費	265	337	247	127	282	319	263	259	222	2,325
	合計	627	684	614	558	800	811	946	766	754	6,570
投資	į	324	1,575	1,767	16	308	1,477	590	825	1,568	8,453

#### ③仙塩工業用水道事業

		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	合計
	委託費	127	119	117	104	110	105	117	103	135	1,040
維持管理費	修繕費	45	45	61	24	60	55	54	52	47	448
	合計	172	164	178	128	170	160	171	155	182	1,488
投資	Ï	47	15	60	146	114	186	96	92	89	849

#### ④仙台圏工業用水道事業

		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	合計
	委託費	60	63	53	65	79	80	101	86	103	694
維持管理費	修繕費	25	27	34	10	47	37	32	38	63	318
	合計	85	90	87	75	126	117	133	124	166	1,012
投資	į	175	2	47	6	66	14	45	92	175	625

#### ⑤仙台北部工業用水道事業

© IM LI 10LIP	<b>※ 岡口1000 工業 / 177                                 </b>										
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	合計
	委託費	26	28	28	25	30	31	39	32	50	293
維持管理費	修繕費	29	28	29	24	25	24	26	26	31	246
	合計	55	56	57	49	55	55	65	58	81	539
投資	Ĭ	32	24	230	69	18	10	46	22	11	466

#### 2.2.3 更新投資費用の推計の概要

#### 1) 目的

民間事業者がみやぎ型方式の事業への応募を検討するにあたっての事業収益性の検討に おいては、収入の見通しを策定するほか、事業期間を通じた支出を定量的に把握できる資料 が必要となるが、とりわけ、運営権設定対象となる資産の維持更新については金額的重要性 が大きいことから、民間事業者の関心が高いものと認識される

従って、現況把握や施設情報の整理結果を踏まえ、維持更新費用の推計が必要となる。

#### 2) 実施の概要

#### ① 調査内容

コンセッション方式導入後の官民の役割分担に基づき、現在想定されている運営委託 期間中に発生する更新投資額を推計するために、以下の調査を行った。

- i. 運営権設定対象施設リストに基づく対象施設の特定
- ii. 遊休資産等対象外施設の特定
- iii. 推計にあたっての前提条件の整理
- iv. 推計の実施

#### ② 推計の対象期間

運営委託の開始が想定される平成32年度から平成51年度までの20年間とした。 なお、平成52年度から平成81年度までの30年間も参考情報として試算した。

#### ③ 推計の対象資産

対象資産は、平成28年度末時点の各事業の固定資産台帳に計上されている資産を対象とした。但し、以下の資産については対象外とした。

- ・ 運営権設定対象とならない物品に分類される資産及び無形固定資産
- ・ 遊休状態にある資産

#### 3)調査結果

上水、工水の5つの事業別に以下の通り、取りまとめを行った。

図表 2-10 更新投資費用推計結果

対象期間:20年

	大崎	仙南·仙塩	仙塩	仙台圏	仙台北部	合計
運営権者	約170 億円	約350 億円	約30 億円	約10 億円	約10 億円	約570 億円
県	約140 億円	約750 億円	約80 億円	約30 億円	約20 億円	約1,020 億円
合計	約310 億円	約1,100 億円	約110 億円	約40 億円	約30 億円	約1,590 億円

#### 2.3 下水事業の資産調査

#### 1) 目的

下水事業では地方公営企業会計の適用に向けて、固定資産台帳及び施設台帳の整備途上であることから現状では固定資産全体の正確な規模や状況について把握することは困難である。他方で、コンセッション方式導入に向けた検討にあたり固定資産に関する情報が必要であることから、現状で把握可能な IP の作成に必要な情報の収集整理を行った。

#### 2) 実施の概要

## 調査内容

下水道事業のインフォメーションパッケージの作成に必要となる情報・データを収集 するために以下の調査を実施した。

- i. インフォメーションパッケージで必要となる情報の検討
- ii. 各種諸元データの収集・整理
- iii. 各種図面データの収集・整理

#### 3) 調査結果

① 事業ごとに収集・整理した情報

各事業の施設の概要を理解する必要性から主に以下の情報について収集・整理を行った。

- i. 流域下水道一般図
- ii. 浄化センター全体計画図
- iii. 処理施設フローシート
- iv. 下水道幹線道路·流量計箇所図
- v. 主要施設一覧
- vi. 設備仕様

#### ② 浄化センター及びポンプ場ごとに収集・整理した情報

各事業が有する浄化センター及びポンプ場について主に以下の情報について収集・整理を行った。

- i. 浄化センター
  - · 全体平面図
  - ・システム構成図
- ii. ポンプ場
  - 全体平面図
  - ・ 計装フローシート
  - ・機械フローシート
  - · 単線結線図

## 3. 財務デューディリジェンスの概要

対象となる上工下水道事業の経営成績等を適切に把握し、民間投資者による投資意思決定の検討に資する財務関連情報の整理及び、導入可能性調査で実施される収支シミュレーションの実施に必要な基礎情報の提供を目的として実施した。

上水・工水事業は、地方財政法 6条、地方財政法施行令第 46条の適用により、特別会計が設置されている。上水事業及び工水事業に関しては、地方公営企業会計基準の適用がなされており、他方、下水事業に関しては平成 31年度を目途に地方公営企業会計基準の適用に向け検討が進められているが、現状は歳入歳出決算に基づく経理処理がなされていた。

#### 3.1 上水・工水事業の財務調査の概要

#### 1) 調査の概要

#### ① 調査対象期間

新地方公営企業会計が適用された平成 26 年度から平成 28 年度までの直近 3 事業年度 を調査対象とした。

#### ② 調查対象事業

以下の会計及び事業を対象として実施した。

- i. 水道用水供給事業会計
  - ▶ 大崎広域水道用水供給事業
  - ▶ 仙南・仙塩水道用水供給事業
- ii. 工業用水道事業会計
  - ▶ 仙塩工業用水道事業
  - ▶ 仙台圏工業用水道事業
  - ▶ 仙台北部工業用水道事業

## ③ 調査対象項目

調査対象とした項目は以下のとおりである。

図表 3-1 上水・工水事業に係る財務調査項目

	項目	内容
1	事業概要	<ul> <li>事業の概要、組織・人員体制、主な施設の状況</li> <li>水需要(給水人口、1日最大給水量、一般家庭用の使用水量、業務営業用水量、大口需要者)の状況</li> <li>上水事業経営指標(流動比率、企業債残高対給水収益比率、料金回収率等)の増減要因</li> <li>収益的収支、資本的収支、損益計算書及び貸借対照表の増減要因</li> <li>外注委託先等との主な契約内容</li> <li>主要な会計方針及び直近の会計方針の変更の有無・内容</li> </ul>
2	損益計算書 決算書項目	<ul> <li>上水・工水事業の地方公営企業会計決算における事業別の区分経理の実施方法の分析</li> <li>営業収益及び経常収支比率の増減要因、営業費用の勘定科目別の増減要因</li> <li>一時的・非経常的な損益項目の有無及び営業外・特別損益項目の分析</li> <li>総括原価(営業費用・資本費用)の構成要素別(費目及び固定・変動・需要家費)増減要因</li> <li>一般会計繰出金、国庫補助金の分析</li> </ul>
3	貸借対照表 項目	<ul> <li>貸借対照表における各科目の重要な変動、各科目の主要な計上内容</li> <li>固定資産の勘定科目別、財源別内訳の把握、設備投資実績の内容、不良・遊休資産の分析</li> <li>国庫補助金等各種財源の会計処理の分析</li> <li>企業債及び借入金の償還スケジュールの分析</li> <li>調査日時点における訴訟・重要な偶発債務・後発事象の有無と内容</li> </ul>
4	事業計画	<ul><li>予算及び予実分析資料の閲覧</li><li>宮城県企業局新経営計画及びその前提条件の把握、過年度トレンドとの比較分析</li></ul>
5	CF モデルの 分析	<ul><li>事業収支項目の分析</li><li>事業収支に関する変動要因の分析</li></ul>

#### ④ 調査方法

公開情報の閲覧、経理実務担当者に対するインタビューや質問、公営企業会計決算書、 定期監査資料、上記調査内容に関連する内部資料の閲覧を実施した。

以下の財務数値について取りまとめを行った。

図表 3-2 調査結果

水道用水供給事業

(単位:百万円)

		大崎		仙南·仙塩			
	H26	H27	H28	H26	H27	H28	
営業収益	3,025	2,942	2,953	12,066	11,059	10,805	
営業利益	636	556	678	4,547	3,511	3,464	
経常利益	732	646	744	4,512	3,607	3,669	
当年度純利益	606	632	825	4,474	3,760	3,704	
資産合計	34,377	34,103	34,221	187,076	182,796	180,277	
資本合計	20,775	21,471	22,336	98,947	103,486	107,313	

工業用水道事業

(単位:百万円)

工業/10/2007年 (平位: 日/月 17							
		仙塩		仙台圏			
	H26	H27	H28	H26	H27	H28	
営業収益	555	550	552	325	340	502	
営業利益	△ 83	△ 34	△ 58	△ 185	△ 126	△ 168	
経常利益	72	109	94	△ 93	△ 23	△ 90	
当年度純利益	65	11	97	△ 102	△ 66	△ 80	
総資産	8,540	8,336	8,155	4,406	4,403	4,254	
資本合計	2,675	2,686	2,784	2,555	2,489	2,408	

(単位:百万円)

		· · · · · ·	. 11/3/3/			
	仙台北部					
	H26	H27	H28			
営業収益	420	458	463			
営業利益	19	62	42			
経常利益	86	132	112			
当年度純利益	82	132	117			
総資産	7,415	7,336	7,302			
資本合計	2,535	2,668	2,785			

#### 3.2 下水事業の財務調査の概要

#### 1) 調査の概要

#### ① 調査対象期間

上水・工水事業の財務調査対象期間と平仄を揃えるため、下水事業においても平成 26 年度から平成 28 年度までの直近 3 事業年度を財務調査対象期間とする。

#### ② 調査対象事業

以下の会計及び事業を対象として実施する。

- 仙塩流域下水道事業
- ▶ 阿武隈川下流流域下水道事業
- ▶ 鳴瀬川流域下水道事業
- ▶ 吉田川流域下水道事業

#### ③ 調査対象項目

調査対象とした項目は、以下のとおりである。

図表 3-3 下水事業に係る財務調査項目

		凶衣 3─3 「八事業」、除る財務調宜項日
	項目	内容
1	事業概要	<ul> <li>事業の概要、組織・人員体制、主な施設の状況</li> <li>下水需要(給水人口、1日最大給水量、一般家庭用の使用水量、業務営業用水量、大口需要者)の状況</li> <li>歳入・歳出の増減要因</li> <li>外注委託先等との主な契約内容</li> <li>主要な会計方針及び直近の会計方針の変更の有無・内容</li> </ul>
2	歳入歳出 決算書項目	<ul> <li>流域下水道別歳入歳出決算書における区分経理の実施方法の分析</li> <li>収支比率の増減要因、歳入・歳出の内訳科目別の増減要因</li> <li>一時的・非経常的な歳入・歳出項目の有無</li> <li>総括原価(営業費用・資本費用)の構成要素別(費目及び固定・変動・需要家費)増減要因</li> <li>一般会計繰出金、国庫補助金・市町村負担金の分析</li> </ul>
3	事業計画	<ul><li>予算及び予実分析資料の閲覧</li><li>流域下水道事業計画及びその前提条件の把握、過年度トレンドとの比較分析</li></ul>
4	CF モデルの 分析	<ul><li>事業収支項目の分析</li><li>事業収支に関する変動要因の分析</li></ul>

#### ④ 調査方法

公開情報の閲覧、経理実務担当者に対するインタビューや質問、歳入歳出決算説明資料、 定期監査資料、上記調査内容に関連する内部資料の閲覧を実施した。

以下の財務数値について取りまとめを行った。

図表 3-4 調査結果

流域下水道事業					(単位	: 百万円)		
		仙塩			阿武隈川			
	H26	H27	H28	H26	H27	H28		
歳入合計	3,367	2,561	2,218	2,541	2,703	2,631		
歳出合計	3,337	2,494	2,161	2,456	2,651	2,572		
形式収支	29	67	57	84	52	58		
翌年度への繰越	29	36	32	49	23	39		
実質収支	0	30	24	35	28	18		

(単位:百万円)

					\ <del></del>	· —////	
		吉田川		鳴瀬川			
	H26	H27	H28	H26	H27	H28	
歳入合計	1,881	1,037	1,164	509	353	408	
歳出合計	1,847	1,004	1,132	490	341	388	
形式収支	33	32	31	19	12	20	
翌年度への繰越	2	19	4	6	4	3	
実質収支	31	12	27	12	7	16	

## 4. 法務デューディリジェンスの概要

#### 4.1 目的

上工下水事業を民間事業者が実施するにあたり、事業に関連する契約・協定等は民間事業者が承継することとなるため、承継にあたり、当該契約・協定等の適法性及び法的位置づけを把握すると共に、事業を行う上で必要となる届出・許認可等の状況を確認し、事業価値に重大な影響を与え得る法的リスクを把握すること、及び潜在的な法的課題(事業継続を妨げる契約内容や許認可、チェンジオブコントロール条項等)の有無を把握することを目的として実施した。

#### 4.2 実施の概要

#### 1) 調査対象範囲

情報整理の対象は、名称及び契約主体を問わず、調査対象事業に関して宮城県が当事者となる全ての合意文書とした。

#### 2) 調査対象基準日

調査対象となる契約等は、平成28年度中に有効であったものを対象とした。

#### 3) 調査対象事業

- ① 水道用水供給事業会計
  - ▶ 大崎広域水道用水供給事業
  - ▶ 仙南·仙塩水道用水供給事業
- ② 工業用水道事業会計
  - ▶ 仙塩工業用水道事業
  - ▶ 仙台圈工業用水道事業
  - ▶ 仙台北部工業用水道事業
- ③ 流域下水道事業会計
  - ▶ 仙塩流域下水道事業
  - ▶ 阿武隈川下流流域下水道事業

#### 4) 具体的な調査方法

#### ① 一覧表の作成

対象事業に係る契約・協定等を収集・整理して、契約・協定の一覧表を作成した。

#### ② 契約・協定のレビュー

- i. 監督職員と協議のうえで、前段で整理した契約・協定等のうち運営権者へ引き継ぐべきものの検討を行い、これを整理して契約・協定の一覧表に反映した。 その際、引き継ぎに当たり必要となる変更条項についても同様に検討し、これを整理して契約・協定の一覧表に反映した。
- ii. ただし、弁護士によるレビューの対象は記載事項に鑑み重要と判断される契約等を対象に実施した。また、宮城県指定の標準様式で締結された契約等については、サンプルとして抽出したものをレビューの対象とし、その他は標準様式と同様であることの確認のみで代替した。

#### ③ 訴訟・係争中案件の確認

法務担当者へヒアリングを行い、訴訟・係争案件の有無を確認のうえ整理した(必要に応じて弁護士への照会を行う)。

#### 5) 調査結果

契約・協定等の内容ごとに以下のとおり取りまとめを行った。

① 協定及び覚書

図表 4-1 協定及び覚書に係る取りまとめ項目

項目	説明
No	通し番号
費用区分	有償、無償、協議の別
相手先	協定等の相手先
契約文書名	協定等の文書名
期間	協定期間
締結日	締結日
備考	協定等の内容
金額	有償の場合の金額
【取扱方針】	
当該協定の承継	承継:運営委託後、運営権者が承継するもの 非承継:運営委託後も県が継続するもの
対象施設の管理区分	県 or 運営権者 なお、空欄は事業全体に関わるもの
取扱い	運営委託後の現行協定等の取扱い

#### ② 許認可等

図表 4-2 許認可等に係る取りまとめ項目

項目	説明
No	通し番号
費用区分	有償、無償、協議の別
許可等-種別	原則として「許可」のみ
許可等-授受	授:県が許認可等を授けている場合 受:県が許認可等を受けている場合
番号	許認可等の授受番号
当方許可等授受者	県より許可等を授受した者
許可等授受相手方	許可等を授受した相手方名
目的	許認可等の目的
許可等期間	許認可等の期間
所在/規模	許認可の対象施設の所在地及び規模
備考	契約内容
金額	有償であれば金額、無償、協議の場合はその旨
【取扱方針】	
当該協定の承継	承継:運営委託後、運営権者が承継するもの 非承継:運営委託後も県が継続するもの
対象施設の管理区分	県 or 運営権者 なお、空欄は事業全体に関わるもの
取扱い	運営委託後の現行協定等の取扱い

## ③ 契約書

図表 4-3 契約書に係る取りまとめ項目

項目	説明
No	通し番号
費用区分	有償、無償、協議の別
相手先	協定等の相手先
契約文書名	協定等の文書名
期間	契約期間
締結日	締結日
備考	協定等の内容
金額	有償の場合の金額
【取扱方針】	
当該協定の承継	承継:運営委託後、運営権者が承継するもの 非承継:運営委託後も県が継続するもの
対象施設の管理区分	県 or 運営権者(基準は、別紙「業務分担表」) なお、空欄は事業全体に関わるもの
取扱い	運営委託後の現行協定等の取扱い

また、取りまとめ結果は以下の通りである。

図表 4-4 調査結果

		許認可等協定	うち運営権者へ
		件数	の承継対象
水道用水供給事	大崎広域水道事業	160	3
業	仙南·仙塩広域水道事業	246	16
未	上記共通	0	0
	仙塩工業用水道事業	87	0
  工業用水道事業	仙台圏工業用水道事業	43	0
工来用小戶事来	仙台北部工業用水道事業	27	0
	上記共通	37	2
	仙塩流域下水道事業	73	0
流域下水道事業	阿武隈川下流流域下水道事業	87	0
	上記共通	1	0

## 5. その他

#### 5.1 宮城県上工下水一体官民連携運営検討会関連業務の概要

#### 1) 実施の概要

宮城県上工下水一体官民連携運営検討会(以下、「検討会」という。)関連業務として各回 の議事録及び前回の振り返り資料の作成を行った。

#### 2) 調査結果

検討会の議事録及び振り返り資料の作成を行った。

#### 5.2 宮城県水道事業シンポジウム関連業務の概要

#### 1) 実施の概要

宮城県水道事業シンポジウム関連業務として議事録の作成を行った。

#### 2) 調査結果

議事録の作成を行った。

## 6. 参考

資産調査により整理された各種リストのサンプルについて、以下に掲載する。

## 【運営権設定対象資産リスト】

		施設情報管理番号	JI.	ファレンス番号	施設作	轍	200	(区分	施設分類	固定資産		資産番号		資産名	*		構造・形状寸	法		
							大崎広域水									De 124				
					表识系_鹿又川:				導水施設	構築物		11197700818					00m/mL=45			
					沢系_大滝川水管橋  沢系 導水トンネル					構築物構築物		11197700819  11197700861		施設(水官橋  施設(第1号)			00m/mL=10  r型RC造L=2			
					家沢糸_導水管 泰沢系_導水管		大崎広域水			構築物		11197700861		施設 (第15) 施設 (導水管			「型KC這L=2  00m/mL=2:			
					言橋) 泰沢系_沈砂池		大崎広域水			構築物		11197700862	-			S.PΨ120 RC造	JUIII/IIIL=2.	.4.0111		
	施設情報	150	A1-	-3a-02  2	家八米_沈砂巴		人间应现外	但尹朱云司	等小 心 設 固定資產台帳	体架物		11197700863	等小	應該 (元明)也	)  F	(C)E		E6 2m		
	管理番号	リファレンス番	<b>5</b>	施設	情報	事業	区分	施設分類	勘定科目		資産番号		資産名	体	構並	≛·形状寸》	法	56.3m )10.2m		
	41	A1-5a-14	_	第10幹線テ	レメータ室	大崎広域水道	事業会計	送水施設	建物	11	19780128	5 送水施設(元	レメータミ	室)	RC.造23.9㎡			尼管φ400m		
	42	A1-5a-20	_	松山第1受水	テレメータ室 	大崎広域水道	事業会計	送水施設	建物	11	19780128	6 送水施設(元	レメータミ	室)	RC.造23.9㎡			=74m		
	43		_			大崎広域水道	事業会計	送水施設	建物			37 送水施設(5			RC.造23.9㎡			13.88m		
	44	A1-5a-23	_	涌谷受水 テレン	<b>(</b> 夕室	大崎広域水道	事業会計	送水施設	建物	11	19780128	8 送水施設(5	レメータ <u>3</u>	室)	RC.造20.14n	i 		8.5m門扉		
別添2.1.1. 施設情報	6 「運営権設	定対象資産リ	スト	上水_大崎」				固定資産台帳							,					
管理番号	リファレンス番号	,	施	设情報	#5	区分	施設分類	勘定科目	資産番	,		資産名称		#	ij造·形状寸法					
							The Laborator	770.06	111076		The Laborator									
	A1-2a-02	漆沢系_」			大崎広域水道		取水施設	建物			取水施設			R.C造107m	i			付き)L=278		
	A1-2a-01	漆沢系_1			大崎広域水道		取水施設	建物	_			(取水堰操作棟		鉄骨構造	0.05-3			)		
	A1-2a-02	漆沢系_」			大崎広域水道		取水施設	建物 				(除塵機上屋)		鉄骨構造32	8.95m					
	A1-2b-02	南川系_5			大崎広域水道		取水施設	建物	_			(魚板堰操作所	)	RC造2F						
	A1-3a-02	漆沢系_:			大崎広域水道		導水施設	建物			導水施設		->	R.C造107.0	Jmi					
	A1-3b-02	南川系_」			大崎広域水道		導水施設	建物			1305 導水施設 (沈砂池ボンブ			RC造				.0m		
	A1-3b-01	南川系_					導水施設	建物 		8801306 導水施				RC造平屋建A=227.06㎡				m		
	A1-3b-03		南川系_活性炭注入設備			<b>董事業会計</b>	導水施設	建物	111988			(活性炭注入棟	)	RC造2FA=327.27㎡						
	A1-3b-01		南川系_沈砂池			董事業会計 	導水施設	建物				(ストレーナ棟)		RC造平屋建				=14.95m,		
	A1-3b-01		南川系_沈砂池							導水施設					9 導水施設(焼却炉棟)		鉄筋コンクリートブロック造A=30.31㎡			
	A1-4a-34	漆沢系_1			大崎広域水道		浄水施設	建物	11197801			P水施設(管理本館) 		R.C造地下1階地上3階3646㎡			9.26m			
	A1-4a-41			室及びボンブ室	大崎広域水道		浄水施設	建物				(電気ポンプ室)			階地上2階114	2.63mi				
	A1-4a-40		漆沢系_沈澱3過池上屋 			<b>当事業会計</b>	浄水施設	建物			浄水施設(沈でんろ過池等上屋)					424.7m				
	A1-4a-36	漆沢系_)			大崎広域水道		浄水施設	建物	_	11197900945 浄水施設 (倉庫)		R.C造263.2㎡								
	A1-4a-35	漆沢系_!			大崎広域水道		浄水施設	建物			浄水施設			R.C造227.1						
	A1-4a-37	漆沢系_			大崎広域水道		浄水施設	建物			浄水施設			木造2階建160.6㎡				n		
	A1-4a-49	漆沢系_5			大崎広域水道		浄水施設	建物				(排水中和室)		R.C造22.6r				165.5m		
18	A1-4a-46	漆沢系_/	脱水	機・ケーキヤード	大崎広域水道	<b>当事業会計</b>	浄水施設	建物	111979	01117	浄水施設	(脱水機棟)		R.C造地上2	階903.5㎡					
19	A1-4a-45	漆沢系_i	引抜:	ボンプ室	大崎広域水道	<b>当事業会計</b>	浄水施設	建物	111979	01118	浄水施設	(ポンプ棟)		R.C造地下1	階地上1階63.4	łm	ı.L=275.9n	1		
20	A1-4a-44	漆沢系_	農縮	槽上屋	大崎広域水道	<b>当事業会計</b>	浄水施設	建物				(濃縮槽上屋)		鉄骨造556.	5mi		=134m	└橋長91.0r		
21	A1-4a-45	漆沢系_i	引抜:	ボンプ室	大崎広域水道	<b>当事業会計</b>	浄水施設	建物	111981	00591	浄水施設	(ポンプ棟)		R.C造63.39	9mi 		.93m			
	A1-4a-44	漆沢系_			大崎広域水道		浄水施設	建物	_			(濃縮槽上屋)		鉄骨造556.			m	n		
	A1-4a-40	漆沢系_	沈澱	ろ過池上屋	大崎広域水道	当事業会計	浄水施設	建物				(沈でんろ過池等	上屋)	S.S造2677.	43m		、放水路L=	7。 t°-ム式鈑桁		
	A1-4a-35	漆沢系_	車庫		大崎広域水道	事業会計	浄水施設	建物				(洗車場上屋)		S.S造66.35	im 		8m	m		
	A1-4a-46			機・ケーキヤード	大崎広域水道	事業会計	浄水施設	建物			浄水施設			R.C造261.3			128.5m丸パ			
	A1-4a-38			炭注入機棟	大崎広域水道		浄水施設	建物	111987	00881	浄水施設	(活性炭注入棟	)	鉄骨造387.	58ml		)×H2.1			
27	A1-4a-47		m/V,	ケーキストックヤー	大崎広域水道	当事業会計	浄水施設	建物	112004	00081	浄水施設	(脱水ケーキ保管	庫)	鉄骨造A=19	98.74ml		H1.2			
	A1-4a-34	漆沢系_		本館 浄水場共通施	大崎広域水道	当事業会計	浄水施設	建物	112011	00100	浄水施設	(電気付帯設備	)	管理本館照明	明設備 		.0m(可動部	3		
29	A1-4a-共通	8G:			大崎広域水道	<b>当事業会計</b>	浄水施設	建物	112014	00130	浄水施設	(麓山浄水場建	築附帯	持電気設備)			)×H2.1			
30	A1-4a-共通	深沢糸_) 設	<u>я</u> еш:	浄水場共通施	大崎広域水泊	<b>董事業会計</b>	浄水施設	建物	112014	00131	浄水施設	(麓山浄水場建	築附帯	設備)			製ローラーケ°ートW	1		
31	A1-4b-28	南川系_			大崎広域水道	<b>道事業会計</b>	浄水施設	建物	111986	00704	浄水施設	(管理本館)		RC造A=1,5	i02.0㎡		H1.2			
32	A1-4b-33	南川糸_   室	長 新	槽汚泥流量計	大崎広域水道	董事業会計 	浄水施設	建物	111988	01310	浄水施設	(流量計室)		RC造4.0×7	.0×4.6		1.63m			
33	A1-4b-31、A	A1-4b-32			大崎広域水油	<b>道事業会計</b>	浄水施設	建物	111988	01311	浄水施設	(階段室)		RC造A=26.	06㎡		7m			
34	A1-4b-30	南川系_	揚水	ボンブ棟	大崎広域水泊	<b>董事業会計</b>	浄水施設	建物	111988	01487	浄水施設	(ポンプ棟)		RC造A=80	3.66㎡					
35	A1-4b-34	南川系_「			大崎広域水油	<b>道事業会計</b>	浄水施設	建物	111988	01488	浄水施設	(中和槽上屋)		RC造A=23.	04㎡					
36	A1-4b-29	廊 廊		処理施設監視	大崎広域水道	董事業会計 	浄水施設	建物	111993	00685	浄水施設	(監視廊)		鉄骨造A=60	06.77㎡					
37					大崎広域水泊	<b>董事業会計</b>	浄水施設	建物	111995	00093	浄水施設	(倉庫)		倉庫 R C造	平屋建連絡通路	S造平原	ī			
38	A1-5a-07	第1幹線	テレ	メータ室	大崎広域水道	董事業会計 	送水施設	建物	111978	01282	送水施設	(テレメータ室)		RC.造23.9r	ที					
39	A1-5a-26	三本木受	水ラ	テレメータ室	大崎広域水道	董事業会計 	送水施設	建物	111978	01283	送水施設	(テレメータ室)		RC.造23.9r	ที					
40	A1-5a-27	大衡受水	・テレ	メータ室	大崎広域水道	<b>当事業会計</b>	送水施設	建物	111978	01284	送水施設	(テレメータ室)		RC.造23.9r	ที					

## 【機器リスト】

		施設情報管理番号	1175	アレンス番号	施設情	±0	機器リスト情報設備番号	事業	施設区分	事業区分	施設名称		
			Δ1-5a	-28,A1-5b-	大和受水 テレメータ		3520099	上水道	テレメータ室	大崎広水	大和受水テレメー	床排水ポンプ(大和受水)	
		62	03 A1-5a	-29,A1-5b-			3520099				タ室 富谷受水テレメー		
			04		富谷受水テレメータ			上水道	テレメータ室	大崎広水	タ室 第10幹線テレメー	床排水ボンブ(富谷幹線)	
			3 A1-5a		第10幹線テレメー		3520317	上水道	テレメータ室	大崎広水	タ室 第6幹線テレメータ	床排水ポンプ(大和受水)	
	施設情報	64	4 A1-5a	-11	第6幹線 テレメータ	室 機器リスト情報	3520311 K	上水道	テレメータ室	大崎広水	会	床排水ポンプ(松山第1分岐)	
	管理番号	リファレンス	【番号	拼	設情報	設備番号	事業	施設区分	事業区分	施設名称	設備名称		
	31	\1-3a-02		漆沢系_沈砂	t	1510002	上水道	沈砂池	大崎広水・仙 北工水	芋沢沈砂池	No.2沈砂池	検水ポンプ	
	32 /	A1-3a-02		漆沢系_沈砂	也	1510003	上水道	沈砂池	大崎広水・仙 北工水	芋沢沈砂池	井戸ポンプ		
	33 Å	\1-3a-02		漆沢系_沈砂	也	1510001	上水道	沈砂池	大崎広水・仙 北工水	芋沢沈砂池	No.1沈砂池	検水ポンプ	
	35 <i>A</i>	\1-5a-07		第1幹線 テレ	メータ室	3520302	上水道	テレメータ室	大崎広水	第1幹線テレメ・ 会	-タ 床排水ポンプ	(第1幹線)	
引添2.1.	.1.12_機器リス	スト 上水	_大崎										
施設情報					機器リスト情報							水幹線)	
管理番号	リファレンス番号	;	施設	设情報	設備番号	事業	施設区分	事業区分	施設名称	設備名称		水分岐)	
1	A1-2a-02	漆沢系	_取水口		1010017	上水道	取水場	大崎広水・仙 北工水	門沢取水場	吊上装置			
2	A1-2a-02	漆沢系	_取水口		1010001	上水道	取水場	大崎広水・仙 北工水	門沢取水場	除塵機(No1	)	•	
3	A1-2a-02	漆沢系	_取水口		1010002	上水道	取水場	大崎広水・仙 北工水	門沢取水場	除塵機(No2	)		
4	A1-2a-02	漆沢系	_取水口		1010016	上水道	取水場	大崎広水・仙 北工水	門沢取水場	受水槽			
								402230				支)	
5	A1-2a-01	漆沢系	_取水堰		1010005	上水道	取水場	大崎広水・仙 北工水	門沢取水場	右岸土砂吐久	ř-ト	)	
6	A1-2a-01	漆沢系	_取水堰		1010006	上水道	取水場	大崎広水・仙 北工水	門沢取水場	左岸土砂吐力	デート		
	A1-2a-02	漆泥妥	_取水口		1010007	上水道	取水場	大崎広水・仙	門沢取水場	取水口調整な	f− b(No1)		
								北工水 大崎広水・仙	lı .				
	A1-2a-02		_取水口		1010008	上水道	取水場	北工水 大崎広水・仙	I I I/\(\pi\)\\\\	取水口調整な	-r(NOZ)		
	A1-2a-02	漆沢系	_取水口		1010009	上水道	取水場	北工水 大崎広水・仙		制水ゲート			
10	A1-2a-02	漆沢系	_取水口		1010010	上水道	取水場	北工水	[]/(4X/N-99	放流水ゲート			
11	A1-2a-02	漆沢系	_取水口		1010011	上水道	取水場	大崎広水・仙 北工水	門沢取水場	逆流防止ゲー	· F		
12	A1-2a-01	漆沢系	_取水堰		1010003	上水道	取水場	大崎広水・仙 北工水	門沢取水場	搬出ベルトコン	νベア(No1)		
13	A1-2a-01	漆沢系	_取水堰		1010004	上水道	取水場	大崎広水・仙 北工水	[7]/代4X/N·楊	搬出ベルトコン	νベア(No2)		
14	A1-2a-02	漆沢系	_取水口		1010014	上水道	取水場	大崎広水・仙 北工水	門沢取水場	揚水ボンブ(N	lo.1)		
15	A1-2a-02	漆沢系	_取水口		1010015	上水道	取水場	大崎広水・仙 北工水	門沢取水場	揚水ボンブ(N	lo.2)		
16	A1-2a-02	漆沢系	_取水口		1010012	上水道	取水場	大崎広水・仙 北工水	門沢取水場	水質監視用:	ナンブリングボンブ(ハ	No.1)	
17	A1-2a-02	漆沢系	_取水口		1010013	上水道	取水場	大崎広水・仙	門沢取水場	水質監視用サ	ナンブリングボンブ(N	No.2)	
	A1-3a-02		_ _沈砂池		1510013	上水道	沈砂池	北工水大崎広水・仙		手動バルブ(N			
	A1-3a-02		沈砂池		1510014	上水道	沈砂池	北工水大崎広水・仙		手動バルブ(N			
					1510012			北工水 大崎広水・仙					
20	A1-3a-02	承八条	_沈砂池		1210015	上水道	沈砂池	北工水	士八儿砂池	導水バルブ			

## 【売却物品一覧】

		施設情報管理番	事業	I	固定資産台帳 勘定科目 資産番号					資産名称		構造・形状寸法			
		号 2811	大崎広域水道事	業会計		工具器具		111995	00099	工具器具及	び備品(智	器具)	純水製造装置		
		2812	大崎広域水道事	業会計		工具器具備品		11199500100 11199500107		工具器具及	 び備品(a	器具)	マッフル炉		
		2813	大崎広域水道事		 工具器具	.備品	工具器具及			 び備品 (暑	器具)	卓上型超音波洗浄機			
	施設情報管理番	<sup>宝理番</sup> 事業区分					資	全番号 資産名称				構造·形状寸法			
	号 2781	大崎広	域水道事業会計		工具器具	具備品	1119	7901146	7901146 工具器具及び備			展示パ	`ネル		
	2782	大崎広	域水道事業会計		工具器具	 具備品	1119	7901147	工具器具	 具及び備品	(器具)	展示パ	· ・		
DUNE O			域水道事業会計		工具器具	具備品	1119	8600707	工具器具	 具及び備品	(器具)	携帯型			
<b>施設情</b> 幹		一元却	勿品一覧表_上水	固定資産	色长帳										
管理番 号		事第	<b>美区分</b>	勘算	定科目	資	産番号		資産名	5称			構造·形状寸法		
2750	大崎広り	域水道	事業会計	工具器	具備品	1119	78013	21 工具器	具及び偏	品(器具)	h" 57h3	「ヤンハ゛ー			
2751	大崎広り	域水道	事業会計	工具器	具備品	1119	78013	22 工具器	具及び備	品(備品)	実験台	ì			
2752	大崎広	域水道	事業会計 	工具器	具備品	1119	78013	23 工具器	具及び備	品(備品)	実験台	ì			
2753	大崎広	域水道	事業会計	工具器	具備品	1119	78013	24 工具器	4 工具器具及び備品(備品)			ì			
2754	大崎広	域水道	事業会計	工具器	具備品	1119	78013	25 工具器	5 工具器具及び備品(備品)			ì			<u> </u>
2755	大崎広	域水道	事業会計	工具器	具備品	1119	78013	26 工具器	26 工具器具及び備品(器具)			台			
2756	大崎広り	域水道	事業会計 	工具器	具備品	1119	78013	27 工具器	具及び備	品(器具)	天びん	台			
2757	大崎広域水道事業会計   工				具備品	1119	78013	8 工具器具及び備品(備品			検鏡台	検鏡台			
2758	大崎広域水道事業会計   工具				具備品	1119780132		29 工具器	工具器具及び備		品(備品) 戸棚				
2759	大崎広	域水道	事業会計	工具器	具備品	1119780133		30 工具器	具及び偏	品(備品)	実験台	実験台			
2760	大崎広	域水道	事業会計	工具器	具備品	1119	78013	31 工具器	1 工具器具及び値		流し台	流し台			
2761	大崎広 <sup>t</sup>	域水道	事業会計	工具器	具備品	1119	78013	32 工具器	2 工具器具及び値		実験台	ì			
2762	大崎広地	域水道	事業会計	工具器	具備品	1119	78013	33 工具器	具及び備	品(備品)	戸棚	戸棚			
2763	大崎広地	域水道	事業会計	工具器	具備品	1119	78013	34 工具器	具及び備	品(備品)	作業台	ì			
2764	大崎広	域水道	事業会計	工具器	具備品	1119	78013	37 工具器	具及び備	品(備品)	薬品戸	棚			
2765	大崎広り	域水道	水道事業会計 工具器具備			1119	78013	38 工具器	具及び偏	i品(備品)	移動式	ステーシ゛			
2766	大崎広り	域水道	事業会計	工具器	具備品	1119	78013	39 工具器	具及び偏	品(備品)	引分馬	板			
2767	大崎広	域水道	事業会計 	工具器	具備品	1119	78013	40 工具器	具及び備	品(備品)	案内板	<u> </u>			
2768	大崎広	域水道	事業会計 	工具器	具備品	1119	78013	89 工具器	具及び備	品(器具)	映画フォ	/ルム16m	ɪ/m32分		
2769	大崎広	域水道	事業会計	工具器	具備品	1119	79010	53 工具器	具及び備	品(器具)	卓上無	菌装置	ヤマトPCV-750AGP	ントレーター	
2770	大崎広	広域水道事業会計 工具器具備品			具備品	1119	79010	55 工具器	具及び備	品(器具)	מת-בם ב	コロニーカウンター池本理科2093			
2771	大崎広	広域水道事業会計 工具器具備品			具備品	1119	79010	56 工具器	具及び備	品(器具)	真空ポ	ソプ。日式	7160VP-D		
2772	大崎広	域水道	事業会計	工具器	具備品	1119	79010	57 工具器	具及び備	品(器具)	鉄管探	知器PL	-500		
2773	大崎広域水道事業会計   工			工具器	具備品	1119	79010	58 工具器	具及び備	品(器具)	漏水探	知器W	L-91		
2774	大崎広域水道事業会計				具備品	1119	79010	59 工具器	具及び備	品(器具)	ホ゛ックス扌	架知器F	-50		1
2775	大崎広	域水道	事業会計	工具器	具備品	1119	79010	50 工具器	具及び備	品(器具)	転圧器	と"フ"ラー	808型W=80Kg		ı
2776	大崎広	域水道	事業会計	工具器	具備品	1119	79010	51 工具器	具及び備	品(工具)	パ° イフ° カ	カターDM	50		
2777	大崎広	域水道	事業会計	工具器	具備品	1119	79010	52 工具器	具及び偏	品(備品)	戸棚や	? <b>\1411</b>	3	*************	
2778	大崎広	域水道	事業会計	工具器	具備品	1119	79010	53 工具器	具及び偏	品(備品)	戸棚や	? <b>\1411</b>	1	9400400M	
2779	大崎広	域水道	事業会計	工具器	具備品	1119	79011	44 工具器	具及び偏	品(器具)	顕微鏡	[])XF3	31	9400400M	
2780	大崎広	域水道	事業会計	工具器	具備品	1119	79011	45 工具器	具及び備	品(器具)	双眼実	体顕微	鏡ニコンSMZ-6		